

保健センターだより

問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 (32)2554



保健師
加戸 容子さん

屋内は原則禁煙! 受動喫煙防止のルールを 守りましょう

喫煙者にとって一服は至福のひとつ。その一方で、望まない受動喫煙で困っている人もいます。「健康増進法の一部を改正する法律」により、望まない受動喫煙をなくすための取り組みがマナーからルールへと変わりました。

受動喫煙防止のルールとは

●さまざまな施設において、原則屋内禁煙に

多くの人がいる施設や鉄道、飲食店などの施設は、原則屋内禁煙です。禁煙エリアで喫煙した個人に罰則(過料)が科されることもあります。なお、施設によっては基準を満たした専用の喫煙室がある場合もあります。

また、学校・病院・児童福祉施設、行政機関、バス・航空機などは、敷地内禁煙で、喫煙室を設けることもできません。ただし、屋外には受動喫煙を防止するために必要な措置が取られた場所に限り、喫煙場所を設置することができます。

●20歳未満の人は、喫煙エリアへの立入り禁止

20歳未満の人は、喫煙を目的としない場合であっても、喫煙エリアへの立入りは一切禁止となります。

そのため従業員であっても喫煙エリアに立ち入ることはできません。

●喫煙室がある場合には標識を掲示

施設の中に喫煙室がある場合には、施設の主要な出入口となる場所と喫煙室の出入口に、喫煙室の種類に応じた標識(ステッカーもしくはプレートなど)を掲示することが義務付けられています。飲食店を選ぶときに、禁煙のお店を選びたい、もしくは喫煙室があるお店がいいなどの希望がある場合には、店舗の出入口にある標識を確認しましょう。

たばこを吸う人もたばこを吸わない人も、それぞれがお互いの立場を尊重し、気持ちよく過ごせる環境を作っていきましょう。

Kids generation
10ヵ月健診時に撮影した写真を2ヵ月に分けて、紹介しています。



12月の行事予定

東原児童館
12月3日(金) クリスマス
やさしい手作りのクリスマスオーナメントを作って、お家に飾りましょう。
12月7日(火) 《幼児体操》
マットでゴロゴロしたり、ジャンプしたりして、親子で楽しく体を動かしましょう。
12月14日(火) 《上さん田中さんお話し会》
手あそびをしたり、楽しい

お話を聞いたりしましょう。
12月17日(金) 《リズムあそび》
ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。
12月21日(火) 《クリスマス音楽会》
軽井沢ファミリーオーケストラさんからのステキなクリスマスプレゼント。小さなお客様のための生演奏。
12月2日(木) 大林児童館
12月2日(木) 《お話の会(図書館より)》
図書館の方が読み聞かせにきてくれます。楽しい手遊びや絵本を親子で楽しみましょう。
12月9日(木) 《クリスマス製作》
クリスマスにちなんだ、簡単な工作をしましょう。
12月13日(月) 《リズムあそび》
ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。
12月16日(木) 《幼児体操》
マットでゴロゴロしたり、ジャンプしたりして、親子で楽しく体を動かしましょう。

中止の場合は「みよたメール配信サービス」でお知らせします。配信情報のうち「くらし情報」をご登録ください。
12月23日(木) 《クリスマス会》
クリスマス会をみんなで楽しみましょう。サンタさんからプレゼントもらえるかな? ※詳細は各児童館へお問い合わせください。
先生の今月のひまわり
今回は東原児童館の青木 柳恵先生です
子どもと遊び 『ドミノ倒し』
ドミノ倒しとは、ドミノ牌を使い、一枚一枚間隔をあけて並べ、カーブや並べ方を工夫して仕掛けなどを駆使したコースを作って倒すというものです。
東原児童館にあるドミノ牌は、2センチ×4センチ、紺赤、黄、緑などの色や、模様をついた木のドミノ牌で、児童館にある遊具の中ではひっそりとした存在です。初めは大勢の子どもがガヤガヤしている中で、これで遊ぶのかしら?と思つたものです。ところが様子を見てみると、ほと

んど毎日、必ずドミノで遊ぶ子どもたちがいることに気が付きます。一人で並べていく子は真剣に自分で考えながら並べます。友達同士で並べる子は、誰かがリーダーになつたり、皆で相談したりしながら並べていきます。
このドミノ倒しに知育効果のメリットは高く、倒さないように、ひとつひとつ丁寧にピースを並べる集中力や、どのように配置していくか考える想像力が養われるそうです。そして数人で並べているのを見てみると、社会性のようなものも培われているように思います。特に驚くのは、集中力の続かない子や、いろいろな理由で、せっかくならばドミノがパタパタと途中で倒れてしまう時があるのですが、やっつけているほとんどの子が「もう一回初めからやろう」「ここは自分が直すから...」と何事もなかったかのように続けることです。見ている大人のほうが「あー!」という気持ちでグツと飲み込みます。

最近、一個のドミノを横にして失敗したときのストッパーにする方法を考えたり、とつさに途中で払いとめたりするなど、なかなか大人の対応です。
何とか苦難を乗り越えて、並べ終わったドミノがパタパタと音を出しながら倒れていくのは爽快です。思わず子どもたちと顔を見合わせて、ニッコリ!拍手です。

問い合わせ先
●東原児童館 (32)5769
●大林児童館 (32)0154

新型コロナウイルス感染状況によっては、「ひだまりっこ」を中止させていただくことがあります。

おいでよ児童館へ!
子育て中のお母さん、お父さんへ

子どもたちが遊び、親たちも楽しめるそんな交流の場があります。親子で手をつないでぜひ遊びに来てください。
※「ひだまりっこ」は、町内にお住まいの0歳児から就園前までのお子さまと保護者の方を対象に実施しています。お気軽にご参加ください。
時間 午前10時30分~(詳細はお問い合わせください。)

お話を聞いたりしましょう。
12月17日(金) 《リズムあそび》
ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。
12月21日(火) 《クリスマス音楽会》
軽井沢ファミリーオーケストラさんからのステキなクリスマスプレゼント。小さなお客様のための生演奏。
12月2日(木) 大林児童館
12月2日(木) 《お話の会(図書館より)》
図書館の方が読み聞かせにきてくれます。楽しい手遊びや絵本を親子で楽しみましょう。
12月9日(木) 《クリスマス製作》
クリスマスにちなんだ、簡単な工作をしましょう。
12月13日(月) 《リズムあそび》
ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。
12月16日(木) 《幼児体操》
マットでゴロゴロしたり、ジャンプしたりして、親子で楽しく体を動かしましょう。

先生のお話
今回は東原児童館の青木 柳恵先生です
子どもと遊び 『ドミノ倒し』
ドミノ倒しとは、ドミノ牌を使い、一枚一枚間隔をあけて並べ、カーブや並べ方を工夫して仕掛けなどを駆使したコースを作って倒すというものです。
東原児童館にあるドミノ牌は、2センチ×4センチ、紺赤、黄、緑などの色や、模様をついた木のドミノ牌で、児童館にある遊具の中ではひっそりとした存在です。初めは大勢の子どもがガヤガヤしている中で、これで遊ぶのかしら?と思つたものです。ところが様子を見てみると、ほと

んど毎日、必ずドミノで遊ぶ子どもたちがいることに気が付きます。一人で並べていく子は真剣に自分で考えながら並べます。友達同士で並べる子は、誰かがリーダーになつたり、皆で相談したりしながら並べていきます。
このドミノ倒しに知育効果のメリットは高く、倒さないように、ひとつひとつ丁寧にピースを並べる集中力や、どのように配置していくか考える想像力が養われるそうです。そして数人で並べているのを見てみると、社会性のようなものも培われているように思います。特に驚くのは、集中力の続かない子や、いろいろな理由で、せっかくならばドミノがパタパタと途中で倒れてしまう時があるのですが、やっつけているほとんどの子が「もう一回初めからやろう」「ここは自分が直すから...」と何事もなかったかのように続けることです。見ている大人のほうが「あー!」という気持ちでグツと飲み込みます。

